

新潟県 公民館月報

昭和55年4月号

発行所 新潟県公民館連合会

【新潟市川端町2-9・県林業会館内】

【電話・新潟(0252)24-6073】【振替新潟4094】

発行人 会長 石井耕一

編集人 事務局長 本田 浩

【定価1部 70円 年共 840円】



五十川
庚平

春を生きる童たち

この冬も、マラソン型のきびしい豪雪に耐えた。待ちわびて春をむかえる雪国の喜びはまたひとしおである。もえたつような緑の空、やわらかい春の陽ざしが、忍んだ冬の長い憂うつを解放してくれた。

ここ、川西町の信濃川べりにも土筆はめばえて、無心に、嬉々と飛びまわる童たちの表情は明るい。

青少年の健全育成を、とはいっても、いまの子どもたちは過保護、とかく、その行動も規制されがちの中で、春を生きるこの子たちの世界には塾も宿題もない。

画 五十川庚平

(中魚・川西町・五十川工房主)

運営準備会で草案



関公連(新潟)大会

中核となる新発田市と下越公連

関東甲信越静公民館大会運営準備委員会が四月八日新潟市で開催された。この会議は、同日開かれた県公連の第一回理事会上にひきつづき県教委・下越公連・新発田市などの関係者をまじえ行なわれたもので、本年八月新発田市で開催が内定している第21回関東甲信越静公民館大会(兼第31回県公民館

大会)運営に関する新潟県案が協議された。この草案は、今後県公連評議会委員会の承認を求めるともに最終的には関東甲信越静公民館連絡協議会理事会で決定されることになる。ここにその草案の骨組みについて紹介し、成案にいたるまでの参考として供したい。

(写真は、第一回理事会と合同して開催された関公連大会準備委員会 新潟会館で)

第21回関東甲信越静公民館大会 (第31回新潟県公民館大会) 開催要項(案)

1. 趣 旨

1980年代は地方の時代といわれる。

地方確立の基盤となるコミュニティの育成も、生涯教育態勢の推進も、そこに住むものたち相互の人間尊重精神の発露であり、ニーズである。これらの潮流は、ただちに「住民の自治能力の向上」を目標とする公民館活動に合流している。

このときにあたり、われわれ十一都県の公民館関係者が一堂に会し、その行財政制度の確立と学習活動の効果的な方途を考究し、もって新しい時代に即応する公民館の合理的な拡充と着実な発展をはかるうとするものである。

2. 会 期

昭和55年8月29日(金)30日(土)の2日間

3. 会 場

- (1) 主会場 新発田市民文化会館(新発田市公民館)
- (2) 分科会場 新発田市外ヶ輪小学校 新発田市本丸中学校

4. 参加者

十一都県公連役職員、同公民館長・主事、職員および運営審議会委員、同教育委員会事務局社会教育関係職員・社会教育委員、市町村理事者および関係職員、社会教育関係団体役員、各種グループ・サークル等の関係者

5. 日 程

- 第一日 8月29日(金)
- 12:00~13:00 受付(主会場)
 - 13:00~13:40 開会式(主会場)
 - 13:40~14:00 分科会場へ移動
 - 14:00~17:00 分科会
 - 17:00~ 新発田祭り見学
- 第二日 8月30日(土)
- 9:00~10:00 全体会議(主会場)
 - 10:00~12:00 パネル討議
 - 12:00~12:10 閉会式
 - 12:30~14:00 都県公連代表者会議

6. 分科会

部会名	分科会名	討 議 内 容	参加対象
第一管理経営	1 社会教育法	社会教育法改正について研究する	公民館(都市)
	2 "	"	公民館(農山村)
	3 "	"	公民館以外の社会教育関係者
	4 公民館経営	公民館経営について研究する	中央館関係者
	5 "	"	地区館関係者
	6 "	"	類似館関係者
第二事業・活動	1 家庭教育	幼児教育・婦人教育を包含した家庭教育学習のあり方を研究する。	会場の都合上、第一希望をとり出席者を調整する。
	2 青少年教育	在学青少年を含む青少年教育のあり方を研究する。	
	3 成人教育	政治教育・宗教教育を位置づけた成人教育の方策について研究する。	
	4 健康教育	スポーツ・体育・レクリエーション活動等を取り入れた健康教育の方策を研究する。	
	5 同和教育	同和教育の推進方策について望まじきあり方を研究する。	
	6 学級・講座	高齢者学級等各種学級・講座の実践と展開について研究する。	
	7 団体育成	社会教育関係団体・グループ・サークル等の育成の方策を研究する。	
	8 芸能・文化	ふるさと運動・年中行事等を含む郷土の芸術・文化振興の方策を研究する。	
	9 広報・広聴	視聴覚教材・広報媒体を活用した効果的な事業・活動について研究する。	



物整理の折、ダンボールに保存してあった社会教育関係の資料が出てきた。合併前の町村名の公民館報や県公連月報など、戦後間もない頃の公民館の姿を

中秋の頃、新築移転のため荷物が整理の折、ダンボールに保存してあった社会教育関係の資料が出てきた。合併前の町村名の公民館報や県公連月報など、戦後間もない頃の公民館の姿を

7. 全体討議

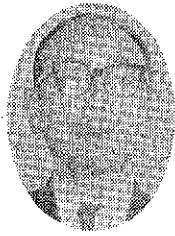
主題「公民館経営に必要な財政制度改善の具体策について」
(第一部会の部会討議結果を報告、議長団進行による主題討議)

8. パネル討議

主題「住民の学習要求に応える創造的な公民館活動の推進運動方策はいかにあるべきか」
登壇者 (ジャーナリスト、学者、首長、社会教育行政担当者、住民代表、公民館長)

9. 参加申し込みと参加費・宿泊費等

- 参加費(資料代含む)は一人につき1,500円とする。
- 宿泊費は一泊二食付税、サービス料込み5,000円~6,000円とする。
- 参加希望者および宿泊希望者は、参加費1,500円および宿泊予約金一泊につき 円を添えて各都京公連事務局へ7月21日(月)までに申し込みすること。
- 各都京公連事務局は、これをとりまとめ個人申込票と別記様式の総括表(参加申込責任者を必ず加入すること)に参加費・宿泊費等を添え、7月31日(木)まで下記の大会現地事務局あて申し込みすること。
- 申し込みを受け付けた大会現地事務局は参加費等受領証と参加者証を各都京公連事務局参加申し込み責任者あてに一括送付する。
- 参加申込みの取り消し、変更については8月11日(月)まで現地事務局必着としそれ以降のものについては参加費および宿泊予約金は返還せず大会終了後大会資料を各都京公連あてに送付する。
- 参加申し込み期限以降および大会当日の参加申し込みは原則として受け付けない。
- 大会当日「受付」において参加者証と引きかえに大会資料を配布する。
- 各都京公連会長・事務局長・部会の司会者・発表者・記録者からも参加費および宿泊費を徴収する。



みみずのたわごと

亀山末松

で、主事仲間でも話題になったものだが、果ては諦めの結果に終わったのである。町村合併が定着し、財政規模も拡大し、各地に鉄筋の素晴らしい公民館が建てられ、設備も現代的に整備され、住民栄会の新しい場として活用されていると聞いて

公民館が、草創期とまで言わなくとも、町村合併の頃には県内各地に存在した。住民の文化向上、時代認識の上昇、そして新町村振興などのくらし意識することができたであろうか、と考えると残念に思えてならない。

この素晴らしい住民教育の場、一面の時代的な整備を望んでやまないものがある。

色紙(表紙絵)募集

本紙の表紙をかざる絵を送ってください。公民館の絵画教室での傑作、利用グループの中で絵をよくする人の作品など、なるべくタテ位置で書かれたものを期待しています。

大会現地事務局

〒957 新発田市中央町四
新発田市公民館内
第21回岡東甲信越静(第31回新潟県)
公民館現地事務局

三月には多くの学校の卒業式に参列する。昔の卒業式のように涙はないが、拍手もなぐそなく味気ない。歌謡なのはよいが、もっと称えることがあってもよいのではないか。

拍手



その名優も努力の人である。小学校のときから委員会好き、中学生で演劇クラブ員、大学生で映画のエキストラ、バンドでドラムをたたいて進駐軍にはめられ、フランクキーと呼ばれた。好きな道ながら努力を続けた。また、各段階ごとに拍手に励まされてきた、とも言う。

石井新一メモ 16

についての研究

第二回公研集会の記録から

岡山 茨城公民館経営は、人にあり。公民館主事の地位向上、待遇等、法律的措置をとることが財政面でも裏付けされる。

岐阜 過疎地でも密集地でも同率補助は不合理である。
(公民館建設人口割補助)

滋賀 施設が利用されるのは財政が乏しい。

助言者

公民館建設要望は全国で440館でている。予算編成段階で145億を完遂させたい。

文部省社教調査結果からも学校教育に財政が占める割合は大きい、社会教育に占める割合は極めて低い。生涯教育の思想普及と共に文部省には、財政面でも要望していききたい。

公民館運営委は義務設置であり、地方交付税の積算基礎が明確に示されている。

公民館の経営は、市町村部局と連携をとりながら、町づくりの基本をとる住民の要求課題をとりあげ、財政運営をなすべきだ。

(2) 職員と組織・機構について

ア 北海道では、212市町村のうち、市の場合は専任館長がいる。町の場合は70%が教育長、社教課長が兼任している。

数は充されているが、質についてその限りではない。この限界を克服するために専門部会での研修をなし、よい職員になろうとしている。

イ 石川では、採用時点で一般職から公民館配属になる。行政職とは別途に採用を考へては。

単位制の研修を県公連単独で考へている。意欲のないもの、配転になる可能性のあるものに研修させむも効果は上らない。

ウ 私立大で社教主事資格を与える学部があるので国立公立でも、この制度化が必要だ。

派遣社教制度は3年では駄目だ。6年にすべきである。人事交流制度の基本的確立を望みたい。

エ 千葉では昭和45年以来採用を条例で決めている。試験を実施し教委で採用している。

6館平列方式をとり、決裁権をもった課長が配置され、専門職7人が配置される。

理事者側の意図をよく理解した主事でありたいと願っている。

オ 徳島では県独自の公民館主事の講習を設定し県当局でやってもらう。

地方館と中央館との関係は、社教法の改正をまち、条件整備を早急に進めるべきだ。

カ 千葉では、4館地方館を開催した。中央館、地方館、それぞれのニュアンス、特色、役割を持ちながら平行を進めている。

キ 三重県では、若いうちに専門職として、行政職より選考されることが望まれている。

中央館は、地方館の総括としてあり、連絡調整機能

を果たすと同時に、本庁社会教育課の行政機能を果たすべきである。したがって中央館の職員の充実を最優先させるべきである。

ク 岡山・宮崎 教育委員会社会教育課と対等の権限をもって事業を行っている。

ケ 山形では、並列方式をとっていて、調整は社会教育課で行っている。

コ 広島 すべて中央館で取りしきるものは、教委のもつ、指導・助言の機能を失なわしめるものである。中央公民館の機能を明確にしてほしい。

広島では、中央館は管理運営の責任はあるにしても、職員研修、配置などについての責任は、教委にあると考へる。

サ 岡山、事業は中中でやる。社教課は、指導・監督・助言をすればよい。具体的な助言は合意により割り振る。地区館はコミュニティとしての自然な要素が出てくる。

助言者

46年答申と教育長通達により、社教課と中央公民館との関係と役割は、はっきりしている。

現実の問題として昭和42年の全公連による「公民館のあるべき姿」、4条・5条・22条また42条の事業がある。その形を整理することによりはっきりすると思う。

現行法での見直しをすることによって、館長の役目が調整であることもはっきりする。

理事は、独りぼっちである。館長たるものはもっと町づくりについての意見を具申すべきである。

(3) 公民館運営審議会委員の問題について

岐阜 町条例の改正をなくし、中央館・地区館・ミニ館を並列と考へ、審議委員を推進委と改称して、住民の要望、願いを聞いて経営にあたる。

西宮 昭和52年、公民館活動推進員設置要綱を設定し推進している。住民サイドに委託したパターンの型の事業を進め住民自らに講座を設けてやらせている。

滋賀 区毎に社会教育推進委員を設置して、公民館運営にあたる。

沖縄 館長の諮問・顧問という形をとっている。

滋賀 集落別に推進委員を設け、集落の役員として位置づけるようにしている。区の社会教育団体の連絡調整にあたらせる。

区の社会教育行政のミニ版を実施している。

愛媛 年代別教育活動を進めるため、年代別グループの代表者による構成を心掛ける。

助言者

公民館運営審議会委員は、公民館の本質にかかわる問題として把握したい。住民サイドの教育を指向し、学ばずの住民であり、どう学ぼう活動したらよいかを住民自体、組織の中へ位置づけることが大切である。そのうえで公民館の条件整備等について考へるべきだ。

ボランティアと公民館職員との役割のちがいが明確にすべきだ。

公民館の管理・経営

先月号にひきつづき「第二回公研集会の記録から」中央公民館の関係者で討議された「公民館の管理・経営についての研究」分科会の経過のあらましについて紹介する。このテーマの分科会は、本年度本県新発田市で開催される第21回関東甲信越静岡公民館大会でも引きつがれることになっている。

参加対象 中央公民館の関係者

司会者 牧野 巽 静岡県清水市南部公民館長
助言者 岡本 包治 立教大学教授

// 千原 順一 全国公民館連合会理事

◎ [高橋 実 赤平市公民館長]

- (1) 北海道での発表者決定までの経過説明と各支部での積み上げの様子発表。
- (2) 北海道ならびに赤平市の概要説明。
- (3) 公民館経営診断を49年より52年まで実施(5領域・83項目・5点法)。
- (4) 静岡県のを参考にして、公運審に諮り、検討をし、行政部局への資料として活用した。(各領域専門部会設置)。
- (5) 事業面で活用するのに役立つ。
- (6) 217名の運審の力で経営方向が見出せる。
- (7) 過去5か年の歩みを第1期として、「第2期経営方針の樹立」に役立てるべく運審に諮問中である。

◎ [宗宮 孝生 揖斐川町社教主事]

- (1) 町の概要 課題説明「住民ひとりひとりを結ぶ連帯感を基調とする明るい町づくり」に公民館を核にする。
- (2) 施設・設備の充実を期し、公民館条例を改正して、中央館と地区館の連携を深める。
- (3) ミニ公民館建設補助を拡大して、地域活動の推進に努める。
- (4) 公民館活動推進員を設置し、広報・広聴住民要求の把握、情報提供等に努める。
- (5) 中央館一地区館一ミニ館における機能を発揮し、学習機会の提供について、各機能を体系づけるよう努める。また、各館の事業の調整、連携を密にする。
- (6) 今後の課題として、中央館、地区館、ミニ館の機能を高める方途として、専任職員の増員、インフォメーションサービスの充実、設備・機器等の有効的な活用、公民館活動推進員の資質向上のための方途等がある。また、中央館、地区館、ミニ館の役割の研究が大切である。

◎ [岩佐 金明 平生町中央公民館長]

- (1) 平生町中央公民館建設までの歴史説明。
- (2) 事業内容の質的向上をはかること。

- (3) 中央公民館運営協力委員会の活動説明。
- (4) 地区館、分館と中央公民館の役割分担と連携強化について説明。
- (5) その他の町の施設との関係について説明。

助言者

只今の基調発表は立派な実践である。すべてが、目的論、役割、経営論を基盤にして、発表いただき感謝している。

都市人口、10万以上、5万から10万まで、5万以下に分けて考えると、大体どの都市でも共通する問題点がある。その問題に視点をあてると大体、五本の柱ができる。

即ち、

- (1) 予算、人員、事業等の行財政の問題。
- (2) 公民館職員と組織機構の問題・数・質・中央館と分館の関係。
- (3) 市民会館等と公民館との関係。
- (4) 公民館における経営診断のあり方。
- (5) 公民館事業経営のあり方(情報提供事業)

司会者

五本柱を中心にパズセッションに入る。八分間で終り、五本柱について強調した点について尋ねる。岩手、滋賀、岐阜、香川等の司会者より、

- (1) 中央公民館長の権限、身分、待遇など。
- (2) 経営診断の結果をどう生かすのか。
- (3) ミニ公民館のあり方。
- (4) 職員と組織・財政面での問題。
- (5) 過疎地における公民館管理・運営の方向等々について、五本柱への追加要望がある。

3. 討議内容

(1) 予算、人員、事業等の行財政の問題

山形 公民館運営予算が少ないので苦しい。

滋賀 運営審委員の任期が一カ年であるために長期財政計画が困難である。

山口 運営審が予算策定以前に審議する。担当が予算の積算基礎と事業をにらみ合せて査定する。

富山 館長と町部局、教委とよく打合せて予算編成をする。

長野 雑巾一枚より積上げていく。住民の気持ちを公民館まとめること(財政)が運営については大切である。

長野 学問的な資料を整え、査定例を納得させるべきである。

三重 市部局との関連事業を多く共催すること。コミュニティセンターの性格をとり、公民館で舞台廻しをすべきだ。

岐阜 公民館経営はもっと泥くさい地域に密着した活動をなすべきだ。

鹿兒島 財政の問題は、法律制度によって決定されるので、そこへ視点をむける。

両津市河崎分館



(一日遠足でごはんのたき方を経験)

実践記録シリーズ

57

はぐくんだ珠算会

遠足やダンスパーティーも盛況

「実践記録」のあれこれ、いろいろと反響を呼んでいます。あなたもぜひ書いてみてください。

両津市には五十のキロ離れた、両津湾の東側に位置する分館がありますが、戸数百五十九戸、人口五百七十一人の、河崎分館十一人の大きな部落です。その一つ、河崎分館十一人の大きな部落です。私たちの公民館では、役員十二

名、珠算指導員二名の計十四名で西が続けられました。開設開始の頃は指導員自らがテキストをかり板取りで印刷するなど、献身的で涙ぐましい努力もありました。夏には盆踊り大会、秋は文化祭や地区大運動会、また年間を通しての国字教室、珠算会など、奉仕活動も含めた広範囲の事業を推進しています。

「伝説のある珠算会」 当地の珠算会は昭和二十七年頃、部落の有志が近所の小学生を集めて珠算指導してくれたのがそもそものきっかけで、それが父兄から大変喜ばれ、翌年から小学生を対象に先生を招いて開くうちにブームになりました。

「一日遠足」 子供会の一日遠足について、五、六年前頃、部落の有志が近所の小学生を集めて珠算指導してくれたのがそもそものきっかけで、それが父兄から大変喜ばれ、翌年から小学生を対象に先生を招いて開くうちにブームになりました。

「ダンスパーティー」若き者が、そのあとに倶楽部として囲碁・将棋・カルタ会などを開き、親睦、交流を深めており、最近若者からダンスパーティーを取り入れたらどうかという建設的な意見も出され、今年初めて実施したところ、若いお母さん

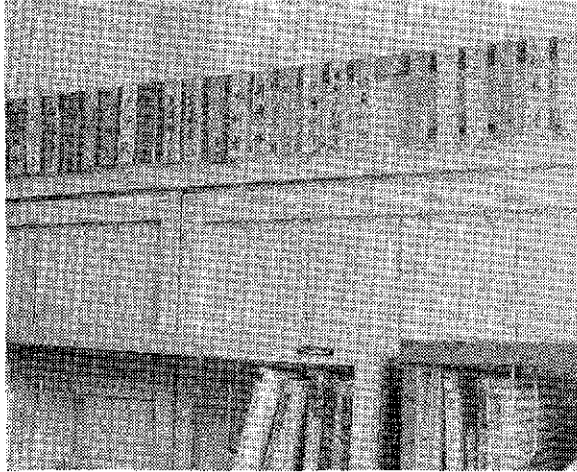
のためのもので、中食時のご飯のたき方、みそ汁の作り方など、みな個人にやらせませう。またスポーツを通じて、チームワークの育成も図るなど大きな成果をあげております。

「お父さんなぞ四十名ほど参加された。また文化団では、だんだんたれていく民俗資料を部落の関係者と協力しあい、収集、保存に努めております。

このように、私たち公民館は部落民との話しあいや、実践交流を深めながら融和と融和のある部落づくり、明るく楽しい地域づくりを進めたいと考えております。

部落においても、このような活発な公民館活動をよく理解していただき、今年新しい企画として部落民の意識調査(アンケート)を夜間題として実施することでお互いで決定していただき、その結果を事業の内容に取り入れ、一層盛んか支部づくりができるよう努力いたします。目下役員一同頑張っているところであります。

（両津市公民館 河崎分館長 夏井賢太郎）



(珠算会の段級表がならぶ)

公民館関係法令・解説

公民館長・公民館主事・公民館職員・公民館運営審議会委員・社会教育主事・社会教育委員・教育委員会関係者・公民館を利用する人・社会教育関係団体関係者等の必携の書として広く活用されています。

◎内容 教育基本法・社会教育法・社会教育法施行令・公民館の設置及び運営に関する基準規程・通達「公民館基準の取扱いについて」解説つき。 A5判34ページ 1部 250円(送料実費)
◎お申し込み先 〒951 新潟市川端町2-9 県林業会館内 県公民館連合会事務局 電話 0252(24)6073

加 茂 市 西 分 館



(ケツ庄ゲームに奮闘するお父さんたち)



地区対抗リレーに歓声 学校・地域一体の大運動会

清洲川から加茂川が分岐する辺り、ドウの果樹林があり、雪どけと共に、信濃川の土手道を三峯方面に枝々のふくらみが春の匂いを運ぶ。向って歩く左側土手に、学校がぞろぞろ来る。市郊外の農村地帯。住民館活動が続けられている。

ある。加茂西小学校であり、ここ、民、およそ二百人の地域である。加茂市公民館西分館の本拠である。公民館として独立した建物がある。広く開けた畑、大型の二階建て、そして梨、もも、ブドウ、関係書類入れロッカーがあるだけ。

だが、おとなかな地域住民の間に、じつと伝統的なすばらしい公民館活動が続けられている。

運営の基本方針

- ① 地域連帯感の向上と青少年健全育成
- ② 地域民の健康増進と親睦
- ③ 一般教養、趣味的実利的知識の向上である。この方針によって組まれた数多くの事業、婦人学級活動等の中から、全地区挙げての運動会を紹介したい。

大運動会

「大運動会プログラム」とそのわけに、加茂西小学校、加茂市公民館西分館とある。△同時である。九十七名の子ども達とPTA、そして地区民一体の運動会、これだけ集まれば内容も豊富になり楽しみもあって大運動会になる。六月十日(日)であった。

事業計画立案役員会を開く

学校側、運営委員、推進委員、PTA会長、と多くの者が決まる。リースの試合も、野球連盟(若手、婦人学級、若妻会)の代表が一堂に集まる。種目や活動が偏らざるをねがう。種目や活動が偏らざるをねがう。種目や活動が偏らざるをねがう。

◎笑いと声援と相手の楽しさ

区長さんの贈り物の火花が背景。大勢の手ではやく後任者が。希望者の決まりではあったが、来年はこうしたいという希望もあり、地区民の心ががちりちり。

「私と公民館」原稿募集
「実録記録シリーズ」は、それぞれ特色ある活動があり、大要参考になると好評をいただいています。「実録記録」と同時に利用者の方々から書いていただく「私と公民館」の原稿を募集しています。みなさんの公民館で活躍していただける方々に依頼させていただきます。(編集部)

S. 54 西分館事業記録

6月	地区民大運動会	11月	高令者学級指人形講話
7月	地区民野球大会	12月	父親学級講演会
8月	親子お盆どり大会	〃	母親学級講演会
〃	西小卒業生野球大会	〃	分館対抗親善バレーボール大会
10月	地区民作品展	2月	新春将棋大会

婦人学級、民謡、生花、料理、着付、美容、お経

あの頃のこと

日本一の県公連 (1)

梅山 八十二

「大人物ぞろい」の指導者

今ふと頭を浮かぶあのころの人々のお名前を並べてみたい。県公連の会長は県会議長であった丸山直一(昭三)、以下役員には一郎(昭三)、以下役員には現会長の石井耕一(昭三)、現県議の小杉誠次郎(昭三)、現県議の小杉誠次郎(昭三)、長岡の銀行理事長をされていた堀井栄蔵(昭三)、(故人)、安沢純正(昭三)、直江津の市長もされた柳沢徹隆(昭三)、などなど、大人物がそろっておられた。



公民館人は、口八丁、手八丁、つまり理論的見解もよく、特異な勲と行動力の持主が、

敗戦後「日本の進むべき方向はどうか」なスケジュールの大きな課題をあげ、とりくんでおられたし、日本の民主化の最前線に身を挺して働いている我々こそその名も誇りたかき公民館人である、と胸を張っていた。

待遇も良くな、時間外勤務手当などもなくとも日曜祭日も夜おやぐとも喜々として働いておられたのであった。

トップのリーダーが高いレベルでのテーマを打ち出す。われわれはそのよき指導者のもとであって会議は活発論議がなされた。当時まだ不便だったが列車で新潟へ出かけた時としては泊りこめるような気がした。

富山市で開催の全国公民館大会の折、当県の丸山会長が全体会議の折、当県の丸山会長が全体会議の折、当県の丸山会長が全体会議の折、

公民館と映画は切っても切り離せない仲であった。上越地区視聴覚インフラが直江津の公民館の中に設置されており、私の尊敬する山本先生と文一先生も当時、

公民館と映画は切っても切り離せない仲であった。上越地区視聴覚インフラが直江津の公民館の中に設置されており、私の尊敬する山本先生と文一先生も当時、

遠い日、北支の戦場で

浅間 勝衛

夜間飛行

操作装置が故障して沙漠の星空から黄河の水面へかぎりなく滑り落ちていった

戦闘機墜落現場

人が二千メートルの上空から大地に墜落したら、こわれずに何が残るであろうか

菱田曹長ののばあいは顔面だ、その埃まみれのキイに触れたら、世界はたちまち一つの妙音に変わった。

白智のデスマスクには、かなかな、血痕すら見つからなかつた。

一台のピアノ

敵兵が敗走したあとの太原飛行場の廃屋に置き去りにされていたピアノ一台、

そのころはただ追撃の日、語るに言葉もたす、このころの飢えにも、

執筆者の横顔

梅山さんは師範卒の先生であつた。新築田十六連隊で中隊長、戦後、郷里に近い直江津市公民館の主任として奮闘し、館長に栄進する。県公連では主任で活躍し、館長となつてからは副会長として重きをなしていた。その後、上越市となつてからは、水道局長、福祉事務局長、市民経済課長、総務部長などを歴任、昭和三十二年三月退職。その後、同市総合博物館長に迎えられる。現在も活字、文学と音楽を愛する文藝家、文化人。(編者)

あとがき

開成新潟大会の運営準備会が開かれ、(二)面掲載、会場地となる新築田中をはじめ、関係者が集まりました。受け入れに万全を期す新築田中は、会期を八月二十八、九日の新築田祭りの最中に合わせ、討議終了後は有名な「台閣」見物を楽しんでおられたことと、掲載中とのことと。

公民館活動記録集は「集いのつどい」として、

公民館活動記録集は「集いのつどい」として、